

2025年度 北大史学会 卒論・修論発表会

開催日：2026年3月3日（火）10:00～16:40

会場：北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟W201室

開会挨拶 10:00～

I. 卒業論文報告（各報告25分・質疑応答5分）

（日本史学）原田光流「関東州引揚者の炭鉱移動—福岡県を事例として—」

（東洋史学）高見萌花「1960年代中華人民共和国の技術導入に関する政治的考察—
三線建設の決定による技術導入政策の変容」

（西洋史学）宮本和磨「1960-70年代ロンドンにおけるスクワッティング—北パデ
ントンにおけるエルギン通りの事例から—」

（考古学）小倉理真子「日本列島北部出土クジラ目の研究」

休憩 12:00～13:00

II. 修士論文報告（各報告40分・質疑応答10分） 13:00～

(日本史学) 鈴木陽彦「寛政改革期の蝦夷地政策と御三家の政治参与」

(東洋史学) 梅津尚生「イブン・ハルドゥーン『イバルの書』における jaliya —

「大レコンキスタ」に伴うアンダルス住民の移住現象とその把握」

(10分休憩)

(西洋史学) 長谷川賢太朗「開かれた「労働者階級」を求めて—1970年代イギリ

スにおけるヒストリー・ワークショップの歴史実践」

(考古学) 松本航太「続縄文土器の地域差と時期差—土器胎土中の海綿骨針に注

目して—」

閉会挨拶 16:30～